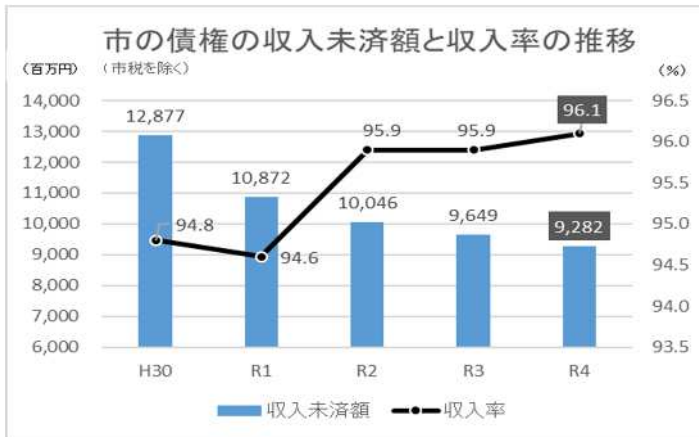


## 債権対策の取組について報告します

川崎市では、市の債権の収入未済額の縮減に取り組んでおり、令和4年度の市の債権（市税を除く）の収入未済額は前年度から3.7億円縮減し、92.8億円となりました。

### 1 収入未済額について



※ 公費負担により確実に収入が見込める新型コロナウイルス感染症関連等の債権は除いています。

#### 収入未済額

R3 96.5億円

↓ 3.7億円縮減

R4 92.8億円

#### 収入率

R3 95.9%

↓ 0.2ポイント上昇

R4 96.1%

### 2 主な債権の状況

令和4年度の収入未済額は、国民健康保険料が前年度から9,100万円、住宅使用料が前年度から8,100万円縮減しました。

(収入未済額の単位: 百万円)

		令和3年度	令和4年度	前年比(増減)
国民健康保険料	収入率	90.04%	90.35%	0.31ポイント
	収入未済額	2,852	2,761	▲91
後期高齢者医療保険料	収入率	99.34%	99.34%	増減無し
	収入未済額	85	90	5
介護保険料	収入率	98.84%	99.01%	0.17ポイント
	収入未済額	221	195	▲26
保育所運営費負担金	収入率	99.13%	99.61%	0.48ポイント
	収入未済額	37	23	▲14
住宅使用料	収入率	92.90%	94.37%	1.47ポイント
	収入未済額	309	228	▲81

### 3 不納欠損額の推移

(単位: 百万円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
不納欠損額	1,219	2,819	1,002	967	943

### 4 令和4年度の主な取組

- ・ 保育所運営費負担金や住宅使用料などの主な債権について、電話催告件数や文書催告件数などの行動量目標を新たに設定し、その達成に向けて取り組みました。
- ・ 滞納債権の徴収強化に加え、滞納発生の未然防止に向けて、口座振替や納期内納付の勧奨などの取組を強化しました。

問合せ先  
川崎市財政局収納対策部債権管理課 岸田  
電話 044-200-0817